



坂戸市立坂戸小学校 笑顔・感動・花いっぱい 夢道場・坂戸小だより

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和2年8月21日
第9号 文責

2学期が始まり、坂小っ子たちの元気な姿とたくさんの笑顔が学校に戻ってきました！

例年より短い夏休みでしたが、子供たちの元気な姿とたくさんの笑顔が学校に戻ってきました。新型コロナウイルス感染症予防策の一つとして日課になっている登校時の健康観察カードの点検後、校舎に入るやいなや久しぶりの仲間たちとの再会に子供たちの笑顔も一入。2学期始業式も放送でしたが、どの教室もしっかりと話を聴く態度は立派でした。どの学年も温かで落ち着いた雰囲気の中で、2学期の教育活動が再開できました。今夏も様々な子供たちが犠牲となる悲しい事故や事件が全国で報道される中、本校では事件や事故が1件も無く、こうして元気な子供たちに再会できたことを何よりも幸せに感じています。これも、ご家庭や地域の皆様のご協力のお陰です。改めて感謝申し上げます。引き続き、子供たちのための「チーム坂戸小」。よろしく願いいたします。

【令和2年度 坂戸小学校・第2学期始業の日にあたり《校長講話(放送)》】

おはようございます。いつもより短い夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。新型コロナウイルスの関係で、1学期が短かったり、いろいろな行事が実施できなかったりと、皆さんにとっても、「今までに経験したことのない1学期や夏休み」を過ごしました。さあ、今日から2学期です。まずは、元気な皆さんに会えたことが何よりも嬉しいです。皆さんが交通事故に遭ったり、その他の事件や事故に巻き込まれたりなどの報告は全くありませんでした。皆さんが、掛け替えのない大切な「命」を守るため、安全のためにしっかりと注意を守って生活していた証拠です。大変立派でした。坂小っ子の夏休みの合言葉『かきごおり』は、夏休みだけではなく毎日行ってほしいことです。『新しい生活の約束』と合わせて取り組み続けてください。まだまだ暑い日が続きます。熱中症にも注意しながら、元気に生活を送りましょう。

さて、2学期は季節もよく、一年でもっとも過ごしやすく、「勉強の秋」、「スポーツの秋」、「読書の秋」、「食欲の秋」というようにとてもよい季節です。皆さんの力が「ぐーん」と伸びる時期でもあります。新型コロナウイルスの影響で必ず実施できるかはわかりませんが、運動会や校外学習、5年生の宿泊学習や6年生の修学旅行など、皆さんが楽しみにしている行事も予定されています。一人一人が「2学期のめあて」をしっかりとってカー杯取り組み、「こころ・あたま・からだ」を鍛え、坂小っ子の合言葉(=学校教育目標)『○やさしく ○かしこく ○たくましく』がさらに高まることを期待しています。そのために、坂戸小が大切にしている「凡事徹底=誰にでもできることを誰にもできないくらい一生懸命に続けること」や、いつもお話している「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」、さらに「己の欲する所、人に施せ」。相手の気持ちになって考え、行動できる「思いやりの心」や皆さんが安全で安心して「すくすく伸びる」ために、「当たり前」ではないけれど「当たり前」のように支えてくださる全ての人への「感謝の気持ち」を大切にしながら、皆で協力し合い、高め合いながらさらに素晴らしい坂戸小を創っていきましょう。皆さんの努力の成果が、『大きく実る2学期』になることを期待しています。

保護者の皆様へ『2学期以降の教育活動(主に学校行事関係)について』

未だ終息を見せないコロナ禍にある今学期も、感染症予防を含めた子供たちの「心身の健康」と「学びの保障」を重点に教育指導を行っていきます。通常の授業はもちろんですが、これまで実施できなかった学校行事についても子供たちの健全な育成のために大変重要です。残念ながら、昨年ご好評をいただいた音楽発表朝会や芸術鑑賞会は中止としましたが、運動会、坂小まつり、校外学習、5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行は、感染症予防等に十分配慮しながら計画を何度も時間をかけて練り、現段階で実施の予定であります。詳細については、行事ごとに随時お知らせしますが、内容も大幅に例年とは違ってくると思います。状況に応じて急な変更もあるかもしれません。何卒ご理解ご協力を頂きますようお願いいたします。

≪ 夢道場・ほっとニュース ≫

『教室のカーテン洗濯』PTA 学年委員さん(8/3)

毎年、夏季休業中に行っている、PTA 学年委員の保護者の皆さんによる『教室のカーテン洗濯』。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、委員の皆さんの人数も少ない中ですが、皆さんで協力していただきながら、全ての教室のカーテンをコインランドリーで洗濯し、取り付けまで行っていただきました。暑い中、大変な作業にもかかわらず、皆さんで仲良く、楽しそうに談笑しながら熱心に行ってくださいている姿に頭が下がりました。お陰様で、子供たちが気持ちよく2学期を迎えられました。改めて感謝を申し上げます。有難うございました！



コインランドリーでの洗濯



取り付け作業も大仕事

第1回『坂小・ふれあい漢字検定』(8/20)

「世代を超えた学び合い」。本校児童をはじめ、たくさんの保護者やご家族の方々も一緒に10級から2級まで漢字検定にチャレンジしました。各教室とも、「学びの同士」として頑張っている姿に溢れていました。昨年度から始めたこの『ふれあい漢字検定』も、今回で3回目。試験監督等のお世話も、7名の保護者ボランティアの皆さんが行っていただきました。本当に有難うございました。事前のアンケートでも、「平日は仕事なので、休日なら受検してみたい」、「1年生のこの時期では漢検は厳しい」という保護者の方々のご意見もあり、次回実施(予定)の令和3年1月30日(土)に向け、後日、アンケートを取らせて頂きたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。



大人も子供も一緒に挑戦！

☆坂戸小の「ふれあい漢字検定～世代を超えた学び合い」の取組が、漢字検定協会の要請により、漢検ホームページで紹介されています。是非、ご覧になってみてください。(「漢検 坂戸小」で検索)

令和3年度『入学児童の就学時健康診断』

該当のご世帯には通知が郵送されますが、本校では、9月30日(水)の午後を予定しております。現在、106名の児童が入学予定です。新型コロナウイルス感染症予防策を講じながら実施します。是非ご協力をお願いします。また、運動会(9/19)の「新入見かけっこ」は、中止とさせていただきます。

坂戸小、「水害時の一時的な避難所」に指定！！

坂戸小学校は大地震(大規模火災も)の際の「指定緊急避難場所・避難所」の一つとなっているのは既にご承知のことと思います。そしてこの度、昨年度、甚大な被害をもたらした東日本台風の検証結果や新型コロナウイルス感染等の対策にも万全を期すために、本校を含めて15施設が「水害時の一時的な避難所」として増設されました。(是非、市のホームページ等でご確認ください)。



災害非常電話の確認

これを受けて、この夏季休業中、本校職員と市の防災安全課の職員の方々や坂戸小の現地災害対策担当の市役所職員を中心、新型コロナウイルス等の感染症を踏まえた「3密回避」



防災備蓄庫の点検作業

や「体調不良の市民の方々とうるさい方々を別にする」ための施設確認や避難所対応の在り方の協議、防災備蓄庫の物資の確認や災害非常電話等の作動確認を実施しました。いつ起こっても不思議ではない大地震や水害等。備えを含めた「自助・公助」とともに、災害時のいざという時に大きな力となるのが「共助」。まずは、お互いを知ることが大切です。今はコロナ禍にあり、自粛を余儀なくされていますが、避難所である本校を拠点に、子供たちへのご支援を通した「チーム坂戸小」が基盤となり、「地域の皆様のふれあいの輪」がさらに広がり・深り、災害時にも力強い「共助」となればと考えております。



さん・さん

新しく学習支援員が配置されました(お知らせ)

坂戸市議会7月臨時会において、一般会計の補正予算が議決され、新型コロナウイルス感染症対策として10事業の経費が予算化されました。小・中学校コンピュータ整備事業や感染症対策に係る様々な環境整備や備蓄品等の整備などでご支援を頂きます。学校への人的支援としては、学習支援員と校務支援員が配置されることになりました。

8月20日付けで、**さん** 学習支援員が本校に配置され、児童の学習支援等に当たります。どうぞよろしくお願いいたします。その他、校務支援員の配置も含め、具体的な事業で市からいただいたご支援につきましては、随時お知らせいたします。

【校長室より】 実りの秋を充実させ、『学校へ来るのが楽しい』を100%に！

毎月、本校が独自で実施している児童への学校生活アンケート(=「なかよ(アンケート)」)。児童理解のため、日常の観察とともに一人一人を把握する貴重なアンケートとして活用している。その中の最初の項目、「あなたは学校へ来るのが楽しいですか」。昨年度も毎回90%以上であったが、1学期末の結果は、コロナ禍にも拘らず(或いはコロナ禍故か)、『学校が楽しい』=98%。優しく、打てば響く坂小っ子たち。彼らの成長の「実りの秋」を充実させたい。目指すは、もちろん100%。